



足羽小学校

学校だより

No.3

平成30年6月27日(金)

TEL (0776) 35-3804

FAX (0776) 35-0654

<http://www.fukui-city.ed.jp/asuwa-e/>

待ちに待った「足羽山集会」

6月5日(水)、本校にとって恒例行事である「足羽山集会」が行われました。

事前に5、6年生が下見をし、活動内容をしっかり計画してのぞみました。連日続いた猛暑が心配でしたが、薄曇りのいい塩梅のスタートとなりました。1年から6年までの縦割り班で協力しながら、足羽山で様々な活動をして一日過ごしました。高学年が低学年児童に気を配り、優しく声をかけたり、一緒に遊んだりする姿が随所に見られました。学校にみんなニコニコ笑顔で戻って来ました。



動物のポーズでパチリ!



活動の説明を聞こう



ゲームを楽しもう!



おべんどうタイム



じゃんけんゲームだ!

ボランティアの皆さんの「読み聞かせ」スタート!

6月6日(木)から、学校生活ボランティアの6名の方々による読み聞かせが始まりました。

1、2年の児童に、毎週木曜日の朝にお願いしています。ボランティアの方々のお話に目を輝かせて、熱心に聴き入る姿を見ていると、こういう時間やふれあいがいかに大切かを感じます。



光陽中学校区 小中合同連音発表会／市小学校連合音楽会

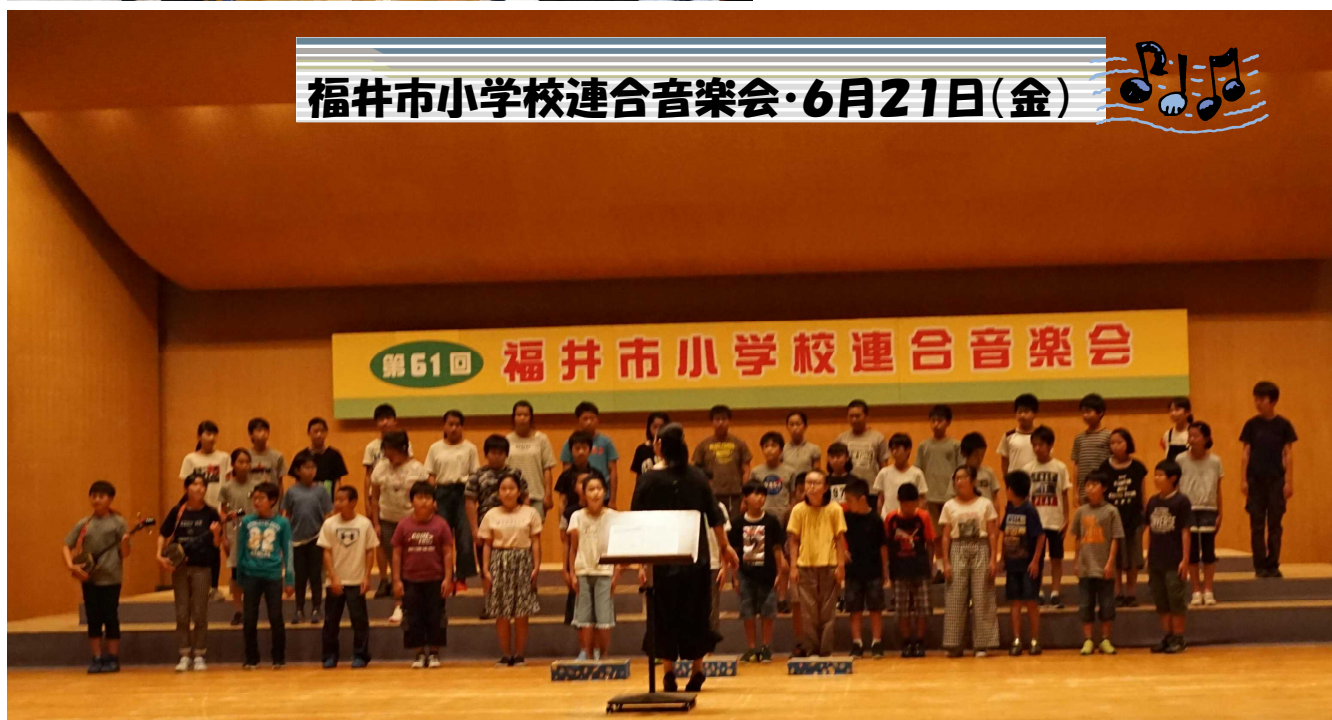


小中合同連音発表会・6月12日(水)



校内発表会・6月19日(水)

福井市小学校連合音楽会・6月21日(金)



12日(水)に光陽中学校で小中合同の連音発表会がありました。東安居小や湊小、そして光陽中学校の合唱を聴き合い、本校の6年生も合唱の素晴らしさ、本番の緊張感をしっかり味わうことができました。そして、19日(水)には、校内発表会で、全校や保護者の皆さんに見ていただき、ついに21日(金)には、福井市文化会館での福井市連合音楽会本番を迎えました。日を追うごとに、6年生みんなの心が一つになり、聴いている人たち全員が青い沖縄の海、乙姫への想いをイメージできるほどの素晴らしい合唱&演奏にまで高められることができましたと思います。校内外いろいろな方々からお褒めのお言葉をいただきました。うれしい限りです。演奏の様子は、7、8月の福井ケーブルテレビで第三部12番目の演奏として流れます。別途おたよりで、お知らせしますので是非ご覧ください。また、DVDに録画したものもあります。ご希望の方にお貸しできますので、お声かけください。

下欄は、みなさんからのご意見の欄です。何かご意見等ありましたら、切り取ってお子さんに預けていただくか、地域の方は学校のポストに入れていただいても結構です。よろしくお願いします。

----- 切り取り線 -----

<ご意見欄>

全校朝礼（校長より）

6月11日（月）の全校朝礼では、「のうみそのはなし」というテーマで、校長から話をしました。

〔参考：東北大・川嶋教授 福井大・友田教授の資料より〕

- ①スマホやゲームを1日1時間以上すると、のうみその前部分が小さくなり、イライラしてケンカをしやすくなったり、学力が下がったりすること（1時間以内にすること）。
- ②いじめは、やった人もされた人も見ているだけの人も、のうみその優しい心を育てるところが小さくなること。
（いじめのない、なかよしクラスを作ること）

- ③ねている時間が短い人は、のうみそのキズや小さくなったところが治らないこと。また、記憶力も悪くなること。
（小学生だったら9～11時間は寝る必要があること）

1年生の子供達が、何日か経ったある日に、「校長先生、ぼくは、11時間は難しいけど10時間は寝ているよ。」「わたしは、9時間寝てる！」「ぼくは、ゲーム30分しかしてないよ。」と朝礼の話を思い出して、自分たちのことを教えてくれました。ちゃんと、覚えていてしっかり生活をしているとは、うれしい限りです。

おうちでも、子供達が、「のうみそ」を健康に保つ生活ができるよう、是非ご協力ください。

平成31年度（令和元年度）足羽小学校スクールプランについて

右に本年度の足羽小学校スクールプランを掲載しました。学校教育目標や4つの重点目標など、基本的なところは大きな変更はありません。

昨年度までの学力調査を見ると、本校の子供達には、基礎基本の学力面で少し弱いところがあります。基礎基本については、日々の授業を工夫することはもちろん、朝学習（おはスタタイム）を活用し、ご家庭の協力を仰ぎながらしっかり付けていきたいと思っています。

一方で、今の子供達が大人になったとき、AIなどコンピュータが人類の知識・技能を上回る世界、少子高齢化、人口減少、多様な国の人たちとの共生、環境問題など、様々な課題があり、予測不能の時代とも言われています。そうした時代に必要とされるのは、自ら課題を見つける力、多様な人々と協働できる力、これまでの基礎基本の知識や人々との協働の中からさらに深く質の高い知恵を生み出す力だと言われています。

本年度は新しく教科となる「道徳」を中心にすえ、子供達が主体的に校内や地域の方、いろいろな人々と共に活動する機会を大切にしながら、学びを深めていく授業を行っていききたいと思っています。

先日の6月19日の授業参観やその前の週に行われた指導主事訪問日でも、各担任が、道徳だけでなく、算数や国語など他の教科でも、新しい授業に取り組みました。まだまだ、取り組みは緒に就いたばかりですが、今後も授業参観の機会にぜひご来校いただき、みなさんのご意見をお聞かせください。



<編集後記>

あっという間に今年度も3か月が過ぎようとしています。猛暑の日、湿度が高い日が続き、子供達も教員も体調管理にも四苦八苦ですが、一日一日大切に充実した日々になるよう心がけています。

平成31年度 福井市足羽小学校スクールプラン

＜福井市学校教育目標＞
「郷土福井に誇りをもち、
たくましく生きる子どもの育成」

＜保護者・地域の願い＞
・明るいあいさつができる子
・思いやりのある優しい子
・自分で考え行動する子

＜教師の願い＞
・夢や希望をもち、将来に向かって
羽ばたこうとする子
・規範意識をもち、互いに協力し合える子

＜学校教育目標＞



「生きる力」を身に付け、
たくましく未来を拓く児童の育成

＜めざす児童像＞

- すすんで学びよく考える子
- すすんで助け合い思いやりのある子
- すすんできたえがんばりぬく子

＜光陽中学校区研究主題＞
「地域や学校に誇りをもち、
たくましく生きる児童生徒の育成」
—自分の考えをもち、
学び合う活動を通して—

＜児童の実態＞

- ・素直に話が聞ける
- ・与えられた課題に真面目に取り組む
- ・のびのびと活発に行動する
- ・自分で考えて行動する力が弱い

＜研究主題＞ 主体的に学習する児童の育成 ～ 共に学び合い、課題を解決する子をめざして ～

重点目標

確かな学力の定着

- ◎「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 基礎・基本の確かな定着

豊かな心の育成

- ◎道徳教育の充実と人権意識の向上
- 共感的人間関係の育成
- 学級経営の充実
- 児童の「絆づくり」の推進と支援

健やかな心身の育成

- ◎健康で安全な生活習慣の定着
- 運動習慣の定着と体力向上
- 危機管理（危機回避）能力の向上
- 食育の推進

家庭・地域との連携

- ◎地域に開かれ、信頼される学校づくりの推進
- 「ふるさと足羽」を愛する子の育成
- 情報モラル教育の推進

具体的な取組

- ①「聞く」「話す」「書く」活動の充実を図り、学び合いが生まれる授業を実践する。**「道徳」中心に**
- ②おはようスタートタイムでの読書活動の推進、国語・算数に関する基礎・基本の定着を図る。（読み・書き・計算の力の定着）
- ③家庭での自主学習を推進し、家庭学習の習慣化を図る。（自学ノートでの復習・予習等）
- ④読み聞かせや家庭読書を推進し、児童の読書量を増やす。

- ①いじめ・不登校・不適応行動の早期発見、解決に、多面的な校内外の体制で支えると共に、よりよい人間関係を築く力の育成を図る。（道徳教育、人権教育、特別活動）
- ②家庭・地域と連携して、あいさつ運動を推進する。
- ③教育活動全般を通して思いやりの気持ちや自己有用感を高める。（学級力向上プログラムの活用）
- ④児童個々の内面の理解を大切にする。（毎月の「心のお天気カード」の実施、個人面談、カウンセラーによる全員面談の実施等）
- ⑤合唱による仲間意識の向上を図る。

- ①ルールやモラルなどの生活習慣の定着を図るための取組を家庭と連携して推進する。（「足羽の子」「中学校区家庭教育スタンダード」の活用）
- ②体育的行事等にあてをもち取り組ませ、体力向上と自己肯定感や自尊感情を高める。
- ③登下校指導、交通安全教室、各種避難訓練を実施し、危機管理（危機回避）能力の育成を図る。
- ④栄養教諭、養護教諭、担任らが連携して食育、健康教育の充実を図る。

- ①豊かな自然・歴史的な資源・地域の人材を積極的に活用する。各学年とも学習の成果を積極的に地域へ発信する。
- ②学校・学年だよりやホームページ等で情報を発信する。（毎月1回は発行・更新）
- ③高学年や保護者に向けて、ネット利用や情報モラルに関する講習会を実施する。（年2回の実施）
- ④保幼小中連携のほか、地域の広い世代との交流の充実を図る。（園児・中学生・お年寄り等）

数値目標

- ①自分の考えをもち、聞いたり話し合ったりできた児童95%以上。
- ①対話的学びを道徳以外の授業実践にも取り入れた教師100%。
- ③週1回は自主学習に取り組んだ児童が85%以上。
- ④年間の全校図書貸出数が15,000冊以上。

- ①道徳の時間に、体験や対話により考えを深めることができていると答えた児童が95%以上。
- ②自分から大きな声であいさつしている児童が90%以上。
- ⑤学級、学年、全校での合唱が楽しい児童80%以上。

- ①廊下を走らない等、学校・学級のルールを守っている児童95%以上。
- ②体育等、めあてが達成できるように取り組んでいる児童が95%以上。
- ④授業を通して、栄養や健康について考えることができた児童が95%以上。

- ①足羽地区を活かした学習を行い、成果を地域に向けて発信した教職員が95%。
- ③ネットやゲーム等を、夜9時以降かつ1日1時間以上は利用しないというルールを守る児童が85%以上。
- ④地域の他の世代と交流する活動が楽しい児童が95%以上。

＜業務改善のための取組＞ ①ノー残業デー（水曜）、退勤時刻の徹底 ②会議終了時刻の通知と徹底
＜学び合う教師集団の意識向上＞①月2回15分の低中高学年会議の開催 ②自分や他者の授業実践の成果を取り入れたスパイラル的授業実践